

第66回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】

番組部門 審査結果及び講評

部門	審査順	学校名	作品名	結果	講評
ラジオ ドキュメント	1	箕面自	約3.メディアリテラシー	2位	テーマ設定が秀逸で、取材もよくできています。「ゆとり世代」の先生に取材したのがおもしろい。構成を変えらるともよくなると思います。音きれい。66人にアンケートを取った努力はすごいね。「ゆとり世代」の実態と偏見からメディアに取材した問題意識がいい。ディレクターの「他世代からのやっかみでは？」という見解はユニーク。ただ、「ゆとり世代、使えねー！」という現場の声がほしかったなあ。「ゆとり教育」とメディアリテラシーをテーマにしたのが面白い。少し早口な印象。作品名はこれで良かったのか？リサーチを多くして集めた情報が、結論に生かされていない。最終的に何が言いたいのかわかりにくい。音処理◎ 全体としてはよまとまっているが、自分たちとのかかわりはどこに？ゆとり世代についての生徒のイメージは悪いの？番組の構成が意図的すぎる。調べる情報源がインターネットというのは信頼が弱い。よろしくない。インタビューばかりで、作品としての幅がない。ゆとりの定義をもう少ししていねいに教えてほしい。(早すぎて聞き取れなかった)
	2	四天	教えて！スマホの正しい使い方	入選	「スマホの使い方」という身近なテーマだったが、取材と構成がやや常識的で平板だった。インタビューの対象が狭い。アナウンスをもっとしっかりした方がよい。単調な番組作りです。背骨のゆがみが増えているという実態はよくつかんだ。大阪府へのインタはいいが、大阪府の広報番組になっていないか？高校生の制作者独自の視点・分析がほしい。身近なスマホについて扱ったのは良かった。結論が「大阪府の啓発書を見ましょう」というのは少し弱かった。今的なトピックを取り上げているのはいいが、大阪府青少年課の広報のようにになっている。オリジナリティーに欠けも。ナレーションの読み方が不自然でとても気になる。音の粒がそろいすぎている。インタビューの範囲はどのくらい？同じ声が何度も聞こえています。対策室の方のインタビューが長く感じます。どこを使うかも厳選した方がよい。ラスト、しめ方はよい。だが、当たり前の話で新たな気づきは弱い。語尾(ナレーター)が消えている？(～です、～ます など)
	3	府箕面	ココロを奏でる	1位	インタビューのコメント内容がとても印象に残り強い。尺八の先生と尺八への魅力や世界がよく伝わった。インタビューのBGMに尺八を使っているが、うまくいっていないのとバランスがよくないのが残念。「尺八」を取り上げたのはおもしろい。先生のインタビューをもっとおもしろくできたのでは？インタビューをすべて使うのではなく、いいところを斬って使う方がいい。学校独自のおもしろいテーマをつかまえた。ラジオ向きでもある。尺八の音色が大きすぎてインタとケンカする。もう少しレベルを下げて。まきの先生の単独インタがほとんどなので、昔、先生と関わりのあった人たちにもインタしてほしい。放送部の生徒が、実際に尺八を吹いてみたのは面白い。邦楽部があるなら、邦楽部の生徒のインタビューももう少し聞きたかった。テンポ良く構成されているが、1回のインタビューが少し長いかも。マキノ先生のエピソードより、尺八の良さをより伝える事に重点を置くべきだったのでは？学生らしい作品ではある。ラジオの特性を活かしている。テーマの見せ方もよくなっている。マキノ先生の語りうまいので、ずっと聞いていられます。尺八のBGMは必要？少しやかましいかも。ナレーションの語り方を工夫してもよいかも。伝えたいテーマは素晴らしい。よくわかります。先生のインタ 後ろの尺八の音が大きすぎて、インタの内容が入りにくかった。(ギター？ベース？のときも同じ)
	4	箕面自	話しかけな いでください。	入選	イヤホン使用率7割、ワイヤレスイヤホンの販売の影響。采以外の大人がどう思っているかのインタビューの相手が誰か分からないのが惜しい。テーマ設定は大変興味深い。ラジオで取り上げる素材かどうか。テレビの方がよく分かるのでは。インタビューのレベルがまちまちです。300人のアンケートもすごいな。でもありふれたテーマかな。専門家の見解と生徒のインタであまり深みがない。結構退屈するのではないか。パターン化して制作した感がある。問題意識があまり感じられず、独自性が見られぬ。高校生とイヤホンの関係を扱ったのが良かった。イヤホンの問題点やマネーについて訴えたいのか、外からの情報を遮断することについて問題提起しているのか、意図が伝わりにくい。テーマは現代性をとらえているし、インタビューの範囲も広くてよい。高校生の生の声が取れている。音楽を聴く以外の使い方をしていくというのいいインタビュー。SNSの普及→1人の空間が減る。パーソナルスペースの確保？事実を伝えるのみで、どういふ点が問題なのか。そこに踏み込んでほしい。大人の意見としてインタビューしている対象は誰？先生？なぜ、心理カウンセラーに意見を聞くと思ったのかその理由(根拠)を示してほしい。
	5	成美	元号？西 暦？	4位	イスラム暦を使用している男性が誰なのかわからなくて残念。西暦と元号の関係を取材していくことで、どんな発見があったのか？今ひとつ伝わらない。ラジオよりテレビ向けの番組だと思います。今年話題ではありますが、高校生と元号、西暦を考える機会となるのはいい番組です。視点はありふれているが、自己の独自性をいかし、イスラム暦を出したのはいい。先生の意見をまとめて使うのは安易だが、高校生の悩むナマの声はいい。留学生へインタビューしてのがいい。元号、西暦の使用者数をきちんと数字で出していたのが良かった。校内の取材にとどまらず、校外でのデータも集められたら、内容にも変化があったのでは。テーマ設定はシンプルだが、身近な題材であり良かった。ナレーションの読み方が不自然。均一な音の長さ× ジングルが長い。イスラム暦についての説明があってもよいのでは？西暦と元号のどちらを使うかという質問に意味がある？→どちらも使うのが日本の風習では？誰にインタビューしているのかわからない。元号について掘り下げる部分をもっとほしい。シーン切り替えのBGMが大きすぎない？西暦と元号を2つ使える国はあまりありません。→いくつあるか調べた？
	6	四天	知られざる想 い	3位	「名前を変えたい」というテーマ設定は、大変おもしろい。「キラキラネーム」からの変更というニュースをきっかけに、高校生の声、親の声、開明した方の声と構成していたが、よく取材していた。音がかもっている。録音レベルを注意してください。視点はいい。取り上げ方と編集をよくするといい作品になると思います。改名というテーマはユニーク。意見もいろいろおもしろい。100人のアンケートすごいね。先生へのインタは安易。親も。しかし、実際に改名した人のへのインタはいい。「いじめ」、「バカにされた」でも「本来はよくない」という本音をよく引き出した。テーマを進化させた。「改名する」といテーマを扱ったのが面白い。キラキラネームの改名、外国籍から日本籍になったことへの改名など、少し異なる改名を一つにくっつけてしまったのは少し問題。改名について、深く掘り下げて問題提起している。展開がわかりやすく、スムーズに入ってくる。改名について、何がきっかけで番組をなぜつくるのか→自分たちに結びつけるか 音のイメージはわかる。生徒の考えはしっかりしている。だったらなおさらこの番組は何のためにつづけたの？親のインタビューよく録れているが、「その通り！」という内容でしかなし。冒頭の改名した人は、元々日本人で、キラキラネームだったのでは？外国籍の人は少し違うのでは？もう少し音声をクリアにできなかったか？(割れ？が耳障りだった)「親の意見」→どの親？放送部の親？学校に通う生徒の親？

第66回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】
番組部門 審査結果及び講評

部門	審査順	学校名	作品名	結果	講評
TV ドキュメント	1	府箕面	ミエナイチカラ	2位	身近だが知られざる高校の技師、森さんの人となり、学校での仕事がよくわかるドキュメント。再現ドラマ映像は撮影の仕方をもっと工夫するとよい。技師という学校を裏から支える人物にスポットをあてた心あたまる作品。とてもいいテーマ。縁の下の力持ち的な影の存在によって、支えられていることが伝わってくる。できれば今の在校生との関わりのエピソードがあればもっとよかった。全体の構成もよく非常に良い作品です。たくさんの取材の跡が見えました。タイトルのつながりが風のことと森さんの仕事の両方にかかっているのも◎ 風の歌の作者がああ芸術家さん？関係が明確でない。BGM全体的に割れている。学校の中のミエナイチカラがよくわかった。再現のシーンも、効果もよくできている。森さんの人柄、仕事がよくわかる。技師さんという、学校を裏から支えている仕事をテーマにしたのがよかった。取材もきちんとできている。
	2	夕陽学	あ~~~~ ~。	4位	スマホ障害とITC教育のバランスの問題について高校生の視点でよく取材している。その結果導き出された結論が「あ~~~~」。気持ちはわかるが、もう少し深く取材して別の結論を持ってよかったかも。スマホ等の障害と、ITCによる授業を無理に結びつけようとした感じがする。メインテーマは何だったの？タイトルはよく考えよう。スマホの問題点は多々ありますが、何か一つにしばればよかった。まとまりがなく、結局何を伝えたいのかが伝わりにくい。新聞なイメージ画像でいいのか？全てチャチ。ブルーライトはなぜ人体に害があるのか。校長先生にITCについて聞いているのはすごい。結論△ ナレーションがくもっている？分類にも切れ目(1~2つよい!)のおかしいところがある。マイクのロゴ(RφDE)は工夫(かすとか)できなかった？見せたかった？「あ~」の気持ちがよくわかる。必要悪がよく表現できている。スマホの使い過ぎに焦点をあてるか、タブレットを使用した授業に焦点をあてるかはっきりしたほうが良い。
	3	今宮工	たこちゅう	1位	テーマ編集、映像のセンスの高さを感じた。構成もよくできている。ただし「たこ焼き機」の製造の過程が映像的にわかりにくかったのが残念。工科高校の内容をうまく紹介した楽しい作品。話の流れもスムーズで集中して見ることができた。寸劇も効果的だった。発想が面白い！大阪らしさが出ていい！ただし、番組として何を伝えたいのか…ただの新入生歓迎ビデオなのか？…いまいちわからない。でも面白いのでGOOD！導入のドラマパートが少し長い。完成したたこ焼き機の画(構成の工夫を、映像の力を使おう!)が見たかった。おもしろい！もっと見せて！土の中からアルミの板が出る所など。楽しいドキュメント。ドキュメント番組の王道的な作品。大阪ならではの発想。工科高校らしさを活かしたたのしい番組。一回目の失敗がよい。
	4	堺西	ドレスコード	3位	身近な放送を深くコミカルに取材している。編集のテンポ、インタビューの切り出しもレベルが高くよくまとまった作品。面白い着眼点を持った作品。制服の持つ意味を考えさせられる作品だがまとめが少し弱いかも。インタビュー頑張っている。ドレスコードというテーマはとてもいいところに着目した。制服の意味がよく伝わる。自分たちの制服についてはどう思うのかまで考えてみてほしかった。おもしろいいい視点で切り込んでいる。字幕の付け方や出し方がもう少し整理されていると良かった。たくさんのインタビューの跡が見える。インタビューの対象はどうやって選出したのか？「制服」を考える切り口になってる。

第66回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】
番組部門 審査結果及び講評

部門	審査順	学校名	作品名	結果	講評
ラジオ ドラマ	1	今宮工	そして2019年へ	入選	時空を行き来できるタクシーという設定はユニークで興味深い。構成がやや複雑でひとりよがり。聴取者に伝わらないのでは。声優の声も聞き取りにくい。タイムスリップのところが多すぎてよくわかりませんでした。ストーリーは単純だった。「時間タクシー」がヒントか。ラジオ向きではないのでかなりわかりにくいけど。アイデアはおもしろいけど、映像がないとわかりづらい。もっとSEをストーリーに組み込む工夫がある。父のオルゴールとか手袋ではなくてね。タイムパラドックスもので、ストーリーが少しわかりにくかった。タクシードライバー役の演技良かった。構成が複雑でわかりにくい。内容は面白そうであるが、全体的に早口で、ついていくのが困難。冒頭のドアの音は何？声の調子のクセが強い。展開の仕方がわかりにくい。時間操作ものは慎重にしないと話が分からなくなります。「お客様の前のお客様」？効果音、音はよくできている。最後のセリフが棒読み。全体的に運転手(男性)の滑舌が悪い。ヒロインの女性も若干甘噛み？ストーリー展開が早すぎてわかりにくい。
	2	箕面自	見えない気持ち	1位	声優の技術が高く、安心して聴いていられました。視覚障害と病気の後遺症の青春ラブストーリーはわかりやすく、音響効果もよく工夫されていました。ただ、ストーリーの展開がややありあがちなのが残念でした。偏見や障害をうまく表現できていると思います。いい番組でした。目の見えないヒロインはラジオ向き。ただ、チャップリンの「街の灯」以来のパターンがヒント。ラストでヒロインの目が見えるまでがどうなるか、省略すぎ。とても美しいストーリーです。2人の演技も良かった。臨場感があり、よく伝わる。共感できる内容である。先生、生徒に対するフォローがなさすぎる。視覚に障がいのある人がどうやって学校生活を送っているかを、事前に調べたりした？不自然さを感じる。最後の盛り上がり◎ 視力を失ったのは何が原因？声の感じや演技方は、抜群に良い。上手。きれいな作品。終わり方だけでも少し工夫を。冒頭のSE+会話がききとりにくく、よくわからない。そんなにも劇的に症状が治る病気なの？ラストがどうなったか、きちんと処理してほしい。
	3	和泉総	真夜中のトレジャーハント!	入選	トレジャーハント、妖怪、魔法、クールな主人公、お調子者の相方。ファンタジーの世界を挑戦的に描いていましたが、何を伝えたいのか？テーマが分からなかった。主人公の声優の声が聞き取りにくい。セリフが単調です。もっとドラマらしく演出を。ストーリーの先が読めてしまいます。脚本をもっとしっかり作る。ケーハクなオープニングおもしろいが、ラジオ向きではない。映像がないから、説明セリフが過剰になる。ヒロインのケーハクな明るさ、おもしろい。展開がひとりよがりRPG風。おもしろさはあるが、ハチャメチャ。TVで制作すべき。もっとストーリーをちゃんと作ろう。キリュウ役、発声が少し聞き取りづらい。ストーリーがやや軽すぎる。滑舌が良くないところがあり、内容把握が困難なところがある。軽妙な展開は興味深い。セリフで説明しすぎていて、内容が入ってこない。→設定はできる限り自然に伝えよう。車？年齢は？どういう場面が分からないところが多い。主人公は鼻声？様々な妖怪をなぎ倒したの？急ブレーキすぎる。全体的に聞いていてしんどい。男性の声がかもっている。もっとクリアにできないのか？+セリフ棒読み。転んだときのSE(状況がよくわからない)又エ？と女性キャラの声の区別がしにくい。(同一人物？)
	4	堺リベ	遊双美鏡(あそびきょう)	3位	学校を舞台にしたコメディータッチのホラーファンタジーを上手に描いていました。声優の演技が自然で上手でした。ストーリーが重層的で深みがありましたが、ややついていけないところがあり、残念でした。美術室の音の効果はおもしろかった。ただ、よくある話なので、もっとストーリーに工夫が必要です。もっとSEを効果的に使ってください。「旧校舍、座敷わらし、不思議な鏡」は最近のホラーマンガによくあるパターン。わらしたちが、「何に囚われていたのか」にドラマがない。旧校舍と鏡にも意味がなく、設定がいかされてない。声により登場人物が誰であるかわかりやすいので、ストーリーがわかりやすい。登場人物の違いをよく表現している。展開が速く把握できない場面も。スタートのチャイム→ガヤガヤうまい。音の処理◎ 登場人物の声の使い分けがもう一つ。誰が話しているのか、一人の声が変わるのもわかりにくいポイント。話の展開、構成は普通。演技は◎ 足音、必要か？シーンの切り替えをもっと上手に。何のためにお祓いをするの？双子？友達同士？関係性がよく分からない。
	5	夕陽学	Ifに畏怖して	2位	学校での微妙な友人関係を丁寧に描いていました。ストーリーが誰の目線で展開しているかわかりづらいところがあり、残念。演技力は評価します。主人公の心理の動きはよくわかりました。話の盛り上がり欠ける。テーマがよくあるものでした。音きれい。BGMとのマッチングうまい。女子高生の心理をうまく出てる。不安なfの心理ってよくある高校生の気持ち。等身大の女子高生よく表現している。声で登場人物の聞き分けをしにくい。思春期の心の葛藤をよく表現している。演技は上手だが、もう一つ深みがほしかったところ。主人公の気持ちはとてもよく分かる。登場人物3人の声が差別化できていない。→誰が誰？BGMの使い方→すべてに必要なわけではない。結論は○ 言いたいことは分かる。高校生の悩みをうまくまとめている。

第66回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】
番組部門 審査結果及び講評

部門	審査順	学校名	作品名	結果	講評
TV ドラマ	1	箕面自	AR眼鏡	入選	AR眼鏡というアイデアは良いと思うが、ストーリーラインが説得力に欠ける。ドラマの場合登場人物のキャラクター設定にもっと留意すると話がわかりやすくなる。どうやって眼鏡を作ったの？話の展開に無理があるのでは？登場人物の心情にもブレが。映像処理〇言いたいことはよくわかる。出演者がしっかり演技ができています。カメラはなるべく三脚を使おう。「空気を読む」をテーマに対立そして和解があり、楽しく見られた。カメラアングルにもこだわりを感じた。カメラワークうまい。話がよくわからない…TV番組にする必要性を感じない。ストーリーに眼鏡は必要か？「空気を読む」の意味の使い方がはっきりせず難解。何を訴えようとしたのかもわかりにくかった。ARメガネの取説が見づらい。カメラワークに工夫がほしい。空気を読めば争いがなくなるの？・BGMのボリューム調節必要？
	2	槻の木	真相心裏	3位	マインドビューイングアプリという現代らしいしかけを使って高校生の心情をうまく描いている。ただアプリの理屈は説得力がない。録音・整音技術をもう少し向上させたら良くなる。音の処理・時間の経過が分かりにくい所がある。カメラワークがしっかりしている。出演者の演技もよい。ストーリーがシンプルなのでわかりやすい。高校の気苦労がよくわかった。うまくまとまっていて最後まであきなかった。すこし音声不安定なところがあるが、脚本がしっかりしていてよかった。音声しこもっている。聞き取りにくい所あり。TV番組にする必要があるかなあ？主人公の心の動きがよく伝わった。声がかもって聞き取りにくい時あり。場面の切れ目が多く感じられ、スムーズな展開とならなかった。音声(セリフ)がクリアでない。ひきうけるイベントが小さいものばかりであきてくる。
	3	常翔	タイセツナキモチ	1位	①②とも同じようなテーマだが、映像作品としては完成度が高い。主人公のキャラ設定がきちんとできていて夕方の河川敷の会話とモノログが効果的。手ブレが気になる。撮影の工夫を。8分で伏線まで回収しきるのはムズカシイ。構成のおもしろさはある。演技がんばって。シナリオがしっかりしていてわかりやすい。カメラワークも良い。人の気持ちを考える難しさをよく表現できている。脚本もしっかりできている。演技とてもうまい。気持ちが見えるという発想いい。とてもおもしろかった。伝えたいメッセージが伝わってくる。悪役の演技がGOOD！話の展開がスムーズで、最終のタネあかしで全体がしまった感じがした。
	4	箕面自	僕らの囲場所	入選	ドラマのストーリーはSFで工夫がみられるが、やや一人よがりの内容になっている。映像表現をもっと工夫するとよりおもしろくなる。ドラマでは顔カットの同ボジはNGなので注意。人物の割り当て、高校生だけで作るのムズカシイか。設定(カースト制・学校の仕組みなど)構成に無理が多すぎる。音声がかもって少し聞き取りづらい。出演者の演技は良い。音声がかもってききとりにくい部分があった。ストーリーはおもしろい。よく完成させた。テンポがいい。音声すこし聞きづらい。話がよくわからない…話の設定や流れにムリあり。タイトルの意味もよくわからない。空想だとしてもリアリティから離れていて現実味がない。音の反響が気になる所。教頭の声が聞き取りにくい。
	5	成美	私の宝物	2位	質の高いファンタジー作品に仕上がった。映像表現に工夫が見られ引き込まれた。演技力をみがけばさらに良い作品になる。鈴の音が気になる。伝えたいことは？シーンとBGMが合っていない。映像がきれい。出演者の演技がうまい。言葉も聞き取りやすい。もっとストーリーを練るほうがいい。高校生らしい映像。私のたからもの…BGMの使い方がうまい。オープニングから引き付けられるストーリー。面白かった。すこしほろっとした。不思議な話だが、しっかりまとまっていた。音の使い方を工夫するともっと良くなる。主人公(女子)の声がわれている？